

大学院入学試験問題
（一般・社会人入試）

人文学 専攻

問題種別 専門試験

分野・専門 国際・地域共生促進コース

問題 次の5つの設問から1問を選び答えなさい。

注意：答案用紙は2枚配布しますが、1問のみ選択すること。
設問番号と受験番号を答案用紙の該当欄に正しく記入すること。答案用紙は切り離して記入してよい。
記入欄が足りない場合、ウラ面を使用してよいが、記入する面の右上に（3枚目）（4枚目）と明記すること。

設問 1

生活者を対象とした地域日本語教育の現状における課題と、多文化共生社会構築に向けた役割について論じなさい。

設問 2

文化相対主義と自然相対主義について、具体的な事例をあげながら論じなさい。

設問 3

文学作品の執筆における母語使用について、具体例をあげて論じなさい。

設問 4

全米女性学会（National Women's Studies Association）では、パレスチナ占領中のイスラエルに対する国際的なボイコット・売却・制裁運動に参加することが2015年に提案され、投票率35%、賛成票（653票）88.4%で可決された。この提案は、人種、民族、階級などの差別は女性差別と構造的に不可分であり、フェミニズムの射程を女性だけではなく他の差別構造にも広げるべきだとする「インターセクショナルリティ（intersectionality）」の考え方に基づいてなされたものである。この事例から（あるいは他の適切な事例を挙げてよい）、フェミニズムに「インターセクショナルリティ」の観点を導入することの意義と問題点を論じなさい。

設問 5

異文化が単に共存するのではなく、共生することが求められているのはなぜか。具体例に基づいて論じなさい。